

事前打ち合わせ資料

	目次
食 事	1 食事に関するご案内
	2 料金一覧表
	3 野外調理メニュー
	4 食数変更票
施 設	5 研修室・宿舎
	6 館内案内図
	7 避難経路・屋内消火器設置平面図
	8 寝具の準備と片付け・退所点検
	9 キャンプ場利用時のお願い
	10 林野火災注意報・警報について
つ ど い	11 朝のつどい・夕べのつどい
	12 つどい司会進行マニュアル
そ の 他 資 料	13 野外活動実施届
	14 英彦山神宮をご利用の方へ（お願い）
	15 冷暖房の使用
	16 ドライヤースポット
	17 貸出物品一覧
	18 保健関係資料

食堂に関するご案内

福岡県立英彦山青年の家
令和8年7月1日改定

1 食堂の営業時間について

朝食	7:30～ 9:00	※1団体の食事時間は、片付け・退出含め、45分間です。 指定された時間にご利用ください。
昼食	12:00～13:30	
夕食	17:15～18:45	

2 食堂の利用について

館内食は食堂利用人数によって、半定食形式(おかずのみ盛り付け)、またはセルフサービス形式で提供します。

3 食物アレルギー対応食について

代表者(アレルギー対応担当者)が受取時に対象研修生とともに対応内容を確認してください。
食べられるものが極端に少ない場合は、食事の持込をお願いします。

4 食事数の変更とキャンセル料について

変更やキャンセルがある場合は、下記の期日までに食数等変更票をメールまたはFAXでご提出ください。

	期日
食事数(館内食・弁当)の増加・減少	入所初日の7日前の16時まで ※変更締切前でも食事の新規注文、大量の食数増は対応ができないことがあります。 お早めにお知らせください。 ※食物アレルギー対応は利用の1ヵ月前まで可能です。
野外調理の食数の増加・減少	
食事の全面取り消し	
補食・飲料・氷の注文・ごはんの追加注文	

※期日を過ぎてからの食事数の変更やキャンセルはできませんので、ご了承ください。

5 お弁当について

	受取時間	ビニール袋の有無
登山をする団体	朝食後(12:00でも可)	有
本施設を利用する団体	12:00	無

※受取後は、高温多湿を避けて保管し、早めに喫食してください。

※食中毒予防の観点から、6月～9月は敷地外の持ち出しができません。

6 飲み物について

食事中はお冷を提供しますが、活動時等の飲料については持ち込まれるか注文してください。

※持ち込みの飲料の保管場所として、食堂の冷蔵庫は使用できません。

本館1階ロビーに共用冷蔵(冷凍)庫がありますが、大量に保管することはできませんのでご了承ください。

7 シーツのご利用について

入所初日の7日前の16時まで注文してください。

入所後、シーツを直接代表者へお渡ししますので、速やかに宿泊室へお持ちください。

8 支払いについて

研修期間中の最後の食事が始まる時(最後の食事が野外調理の場合は食材受取時)にお支払いください。

後日振り込みの場合は、研修最終日から2週間以内にお支払いください。

料金一覧表

令和8年6月1日改定
(すべて消費税込価格)

【館内食】 ※他団体含め5名～利用可能

	朝 食	昼 食	夕 食
大 人	500円	720円	830円
小学生	440円	660円	770円
幼 児	330円	470円	530円

※幼児料金は、6才以下の未就学児に適用します。

【弁当】 ※2名～利用可能

品 目		料 金	
おにぎり弁当	2個入り	420円	お茶付きはすべて +130円かかります
	3個入り	470円	
のり弁当		500円	
チキンカツ弁当		530円	
ミックス弁当		600円	

【ごはんの追加】

青年の家で提供されるごはん(炊きあがったもの)は、1食あたり約200gです。

追加注文はごはんのみ可能で、1食あたり+200gのごはん(炊きあがったもの)の追加が可能です。

(追加分は料金が発生します)

のり弁当、チキンカツ弁当、ミックス弁当の追加分のごはんは、別容器に入れて提供します。

品 目		料 金
館内食	(+ 200g/1食)	130円
のり弁当		
チキンカツ弁当		
ミックス弁当		
野外調理(カレーライス)		

【野外調理】 ※2名～利用可能

品 目	料 金
野外調理メニュー	
ホットドッグ(2個)	550円
カレーライス	620円
ピザ	690円
焼きマシュマロ(90g: 20個程度)	280円
その他	
薪	400円

【飲料・氷】

品 目		料 金
500mlペットボトル	水	150円
	麦茶(ラベルレス)	150円
	アクエリアス	160円
かちわり氷(1kg)		300円

【補食】

品目		料金
おにぎり	(1個)	110円
パ ン	(1袋)	170円

食事場所は研修室等です。

※おにぎりは大皿にて提供(つけもの付き)、お箸は取り分け用のみ付けます。

※パンの種類については、お問い合わせください。

【寝具類】

品目	料金
シーツ	350円
シーツ(寝袋用)	300円
寝具類を汚した場合のクリーニング代	
シーツ (マットレス用の青色のシーツを汚した場合/ 1枚単位で白色のシーツの交換が必要な場合)	170円
枕	1,120円
ベッドパット	1,210円
毛布	1,460円
マットレス	3,150円
敷布団	4,000円
掛け布団 / 羽毛布団	4,720円

※寝具を汚した場合は、一度水洗いで汚れを落とし、事務室にお声がけください。

リネン庫(食堂の横)に置いてある袋に入れ、専用のカゴに入れてください。

(シーツの返却カゴには入れないでください。)

※おう吐した場合は洗浄方法が異なりますので、別紙「ノロウイルスに注意」をご覧ください。

《枕》	《ベッドパット》	
		
《毛布》	《マットレス（中がスポンジのもの）》	
		
《敷布団》	《掛け布団 / 羽毛布団》	
		



ごはん 1 人分 = 約 2 0 0 g

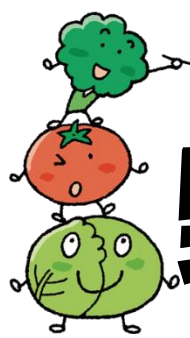
(カレーライス・ハヤシライスの場合は約 3 0 0 g)



※追加分のごはんは

1 食あたり + 2 0 0 g (1 1 0 円)

1 回目の食事を終えて量が多すぎる場合は、
次の食事から大盛分を減らすこともできます。



野外調理メニュー



【ホットドッグ(2個)】

550円



- ・ホットドッグ用パン
- ・ウインナー
- ・スライスチーズ

【カレーライス】

620円



- ・精白米
- ・カレールー
- ・豚肉
- ・福神漬
- ・じゃがいも
- ・たまねぎ
- ・にんじん

【ピザ】

690円



- ・小麦粉(薄力粉、強力粉)
- ・ベーコン
- ・ピーマン
- ・ピザソース
- ・砂糖、塩、オリーブオイル
- ・コーン
- ・チーズ

【焼きマシュマロ(1袋)】

280円



- ・マシュマロ
- (1袋あたり90g:20個程度)

※竹串は含まれておりませんので、
団体でご準備ください。

※1人あたりの料金、材料を記載しています。(すべて消費税込み)
※野外調理は、アレルギー対応ができません。ご了承ください。

食数等変更票（FAX送信表）

※最終確定数をすべてご記入ください。（変更箇所以外も記入してください。）
※同一時間帯に館内食と弁当を両方注文することはできません。

送信日

月 日

送信先 福岡県立英彦山青年の家
FAX (0947)－85－0103
E-mail: seinen-dantaiukeire@pref.fukuoka.lg.jp

団体名			
担当者		TEL	
利用期間	令和 年 月 日()～ 月 日() 【泊 日】		

◎館内食

※2泊3日以上の場合は、2枚目にご記入ください。
※運転手、カメラマン等も含めた数をご記入ください。

日付	食事数	朝食	昼食	夕食
	幼児			
	小学生			
	中学生以上			
	計			
	食事数	朝食	昼食	夕食
	幼児			
	小学生			
	中学生以上			
	計			
	食事数	朝食	昼食	夕食
	幼児			
	小学生			
	中学生以上			
	計			

◎シーツ数

【館内用】 シーツ2枚、枕カバー1枚 350円		人分
【寝袋用】 寝袋用シーツ1枚 300円		人分

◎飲料・氷

	受取日 ()	受取時刻 ()
品目	値段	個数
水(500ml)	150円	本
麦茶(500ml)	150円	本
アクエリアス(500ml)	160円	本
かわり氷(1kg)	300円	つ

◎補食

	受取日 ()	受取時刻 ()
品目	値段	個数
おにぎり (1個)	110円	個
パン (1個)	170円	個

◎弁当

※弁当の種類は、団体で1つのものに統一してください。
※受取時刻は、原則朝食後(9時)または12時となっています。 ※お茶ありの場合は+130円かかります。

受取日	受取時刻	メニュー	お茶	個数	備考

◎野外炊飯

↓昼・夕 いずれかに○

実施日	昼・夕	メニュー	班の数	総数(人)
	昼 ・ 夕		()人×()班 ()人×()班 ()人×()班	
	昼 ・ 夕		()人×()班 ()人×()班 ()人×()班	
	昼 ・ 夕		()人×()班 ()人×()班 ()人×()班	

◎その他

品目	値段	個数	
薪 (野外調理、キャンプ ファイヤー等に必要な 薪の総数を記入してく ださい)	400円		束

※マシュマロは約20個入。ホットドッグは1人2個セットです。

◎備考

※アレルギー対応食のキャンセルや、ごはんの追加等をされる場合は、備考欄にご記入ください。

・食数の変更、新規の注文がある場合は利用初日の7日前の16:00までにFAXまたはメールで送付してください。
※ 1/5～1/11 の間の利用団体は、12/27 までに連絡をお願いします。
※変更締切前でも新たな食事の追加、大量の食数増は対応できないことがあります。お早めにお知らせください。
・こちらからお電話をおかけすることはありませんので、忘れずにご提出をお願い致します。ご提出がない場合は、事前打ち合わせ時に確認した人数となります。
・7日を過ぎたの食数の変更やキャンセルはできませんので、ご了承ください。
・アレルギー食をご希望の方がキャンセルされる場合は、備考欄にその旨をご記入いただくか、電話(0947-85-0101)に必ずご連絡ください。

研修室及び宿舎について

研修室	部屋名	定員
本館 1 階	オリエンテーションルーム (OTR)	5 4
本館 2 階	第 1 研修室	1 2 0
	第 2 研修室	5 4
	第 3 研修室	9 9
	第 4 研修室	4 2
	第 5 研修室	4 2
	第 6 研修室(研修・ミーティングスペース)	フロア
本館 3 階	第 7 研修室	7 2
研修室人数：4 8 3 名		

※各研修室机 1 台につき 3 人掛け

宿舎	部屋名	定員
本館 2 階	リーダー室 1 (洋室)	3
	2 A-2 ~ 1 0 (各 8)	7 2
	2 B-1 ~ 1 0 (各 8)	8 0
	リーダー室 2 (洋室) ※	2
	わかすぎ (和室) ※	1 8
	おにすぎ (洋室)	2
本館 3 階	3 A-1 ~ 1 0 (各 8)	8 0
	3 B-1 ~ 1 0 (各 8)	8 0
	かえで・しゃくなげ (各 4)	8
本館宿泊人数：3 4 5 名		
多目的ホール 1 階	つりふね	6
	ひめしゃら	2 4
	ぶな	3 0
多目的ホール 2 階	うぐいす	1 0
	かつこう	1 2
	このはずく	4 2
多目的ホール宿泊人数：1 2 4 名		

※わかすぎは定員超過の場合のみ使用します。

※リーダー室 2 は最大 6 名まで宿泊可能です。

食堂	部屋名	定員
	第 1 食堂	1 5 2
	第 2 食堂	7 2
食堂利用人数：2 2 4 名		



グラウンド：東西 75m位、南北 75m位



体育館：縦 24.7m、横 30.5m、定員 400 名



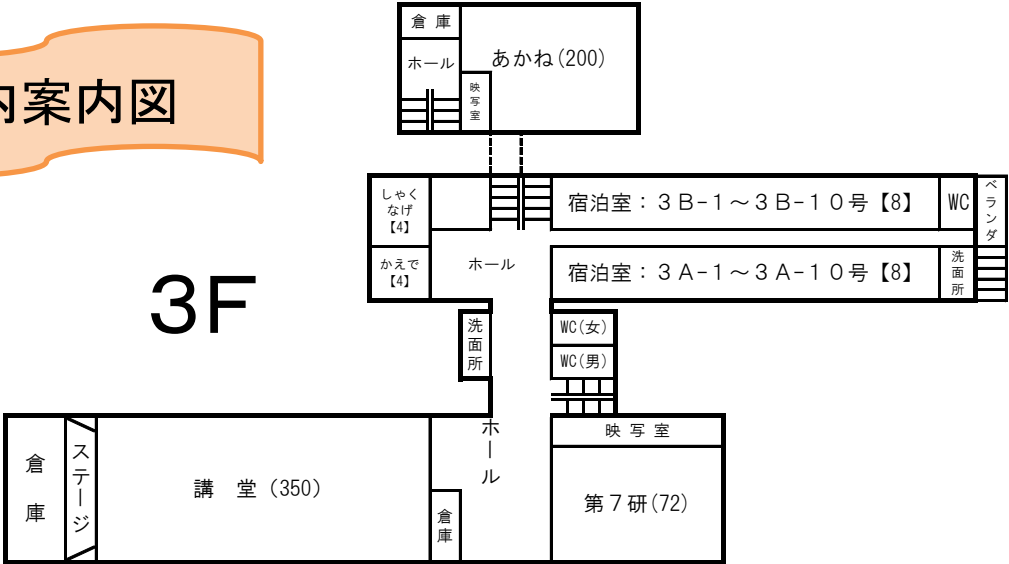
講堂：縦 26m、横 14.8m、定員 350 名



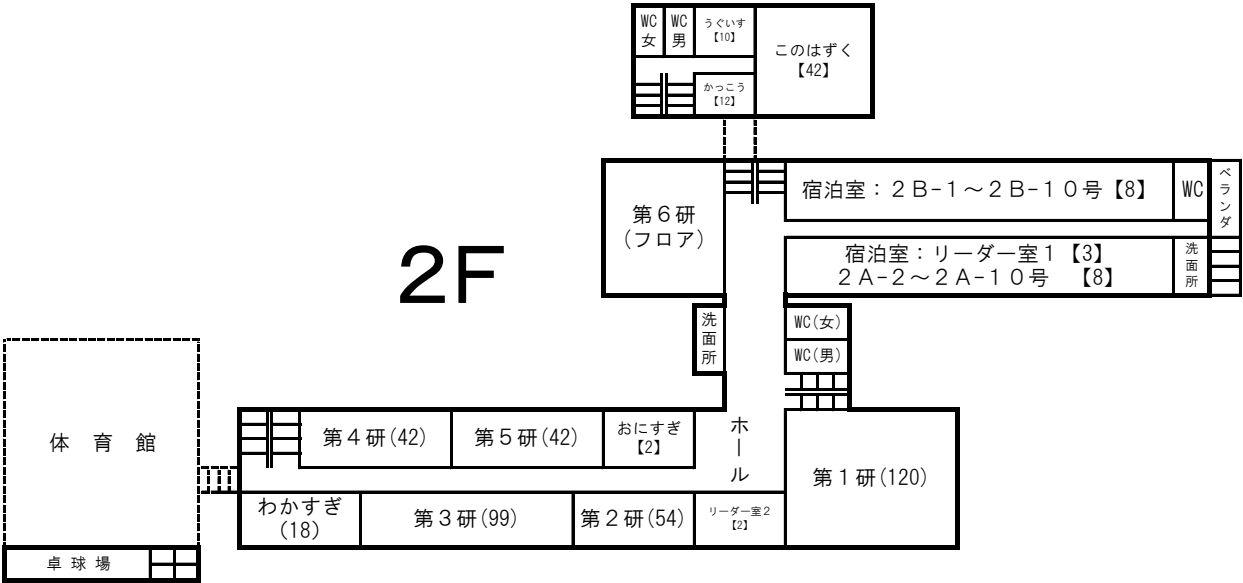
あかね：縦 14.6m、横 13m、定員 200 名

館内案内図

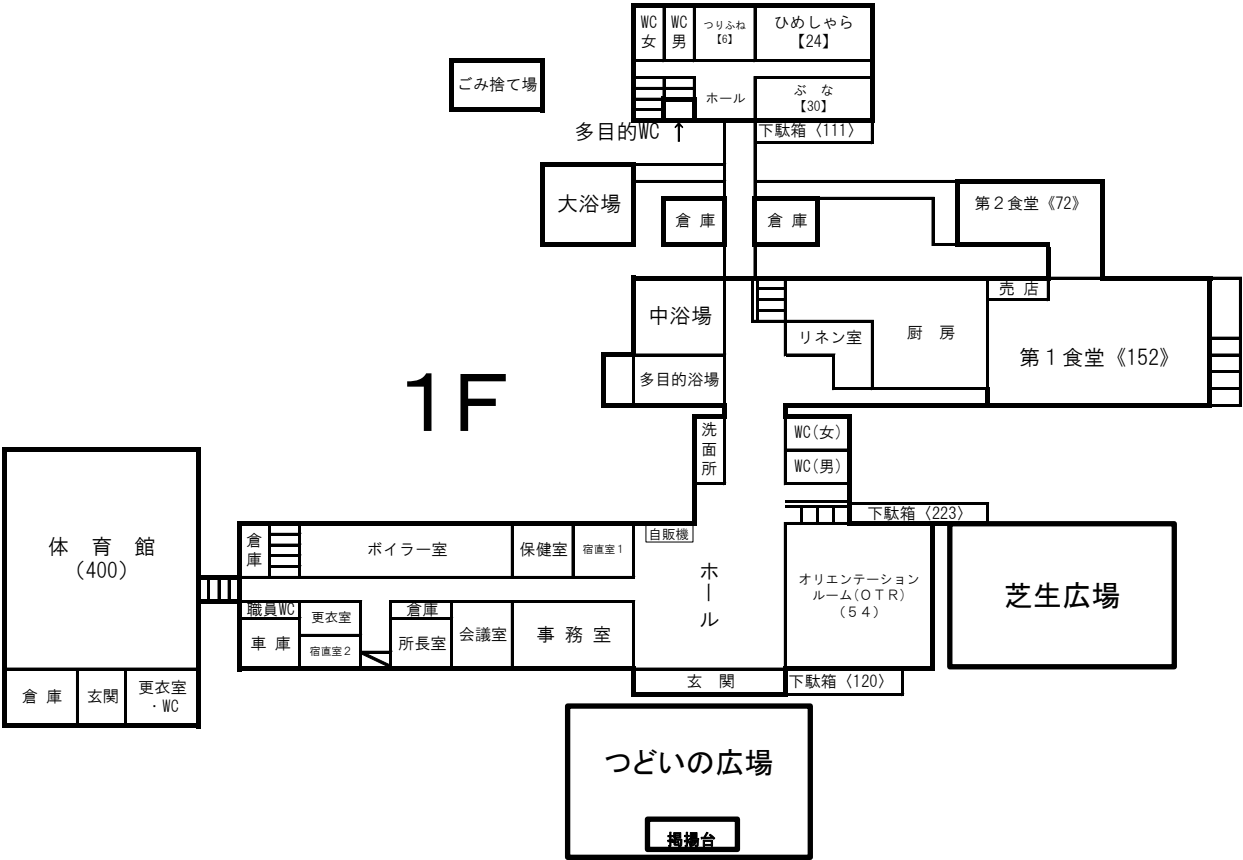
3F



2F



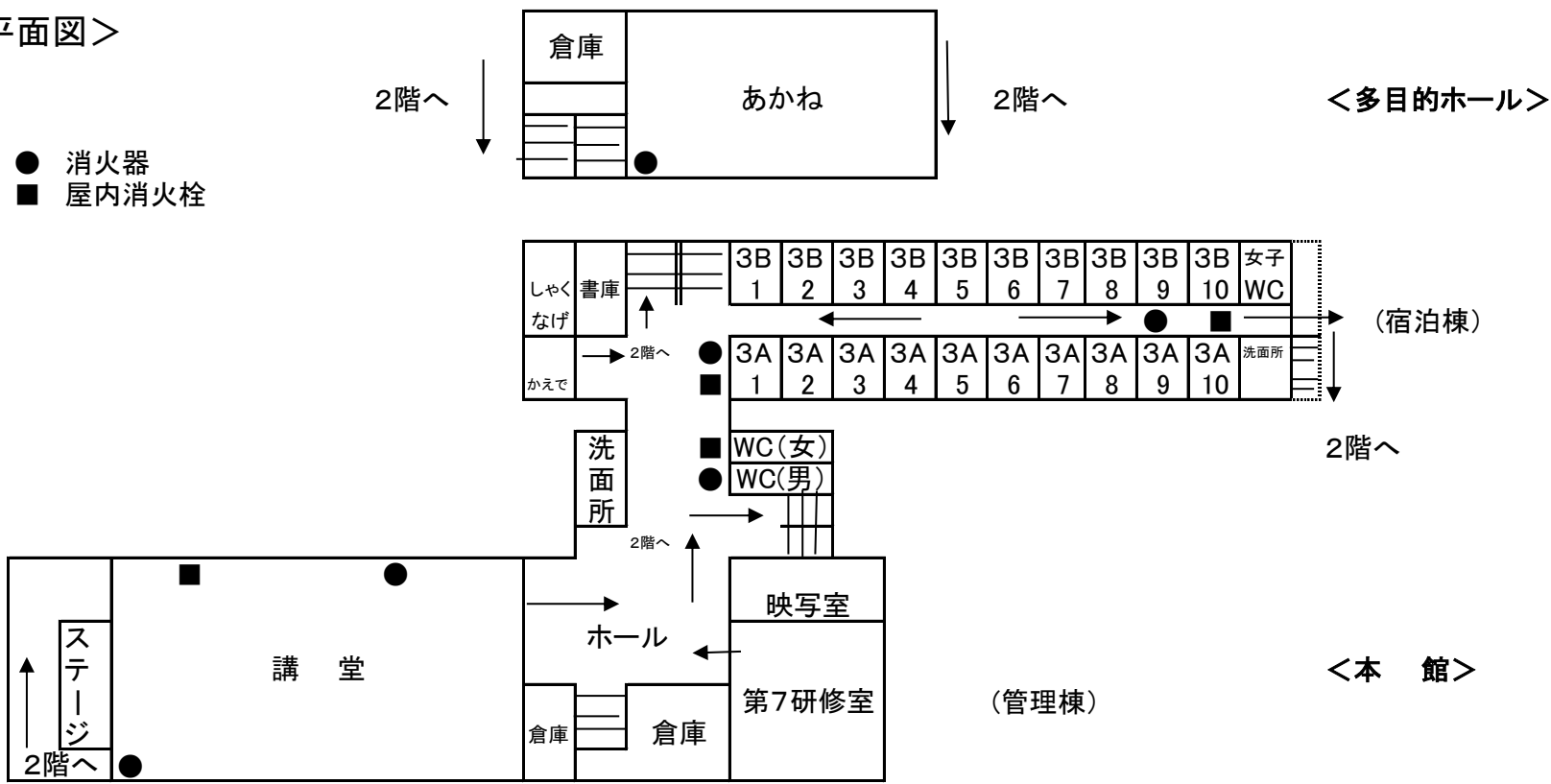
1F



○第一次避難場所 つどいの広場(雨天時体育館) ○第二次避難場所 グラウンド

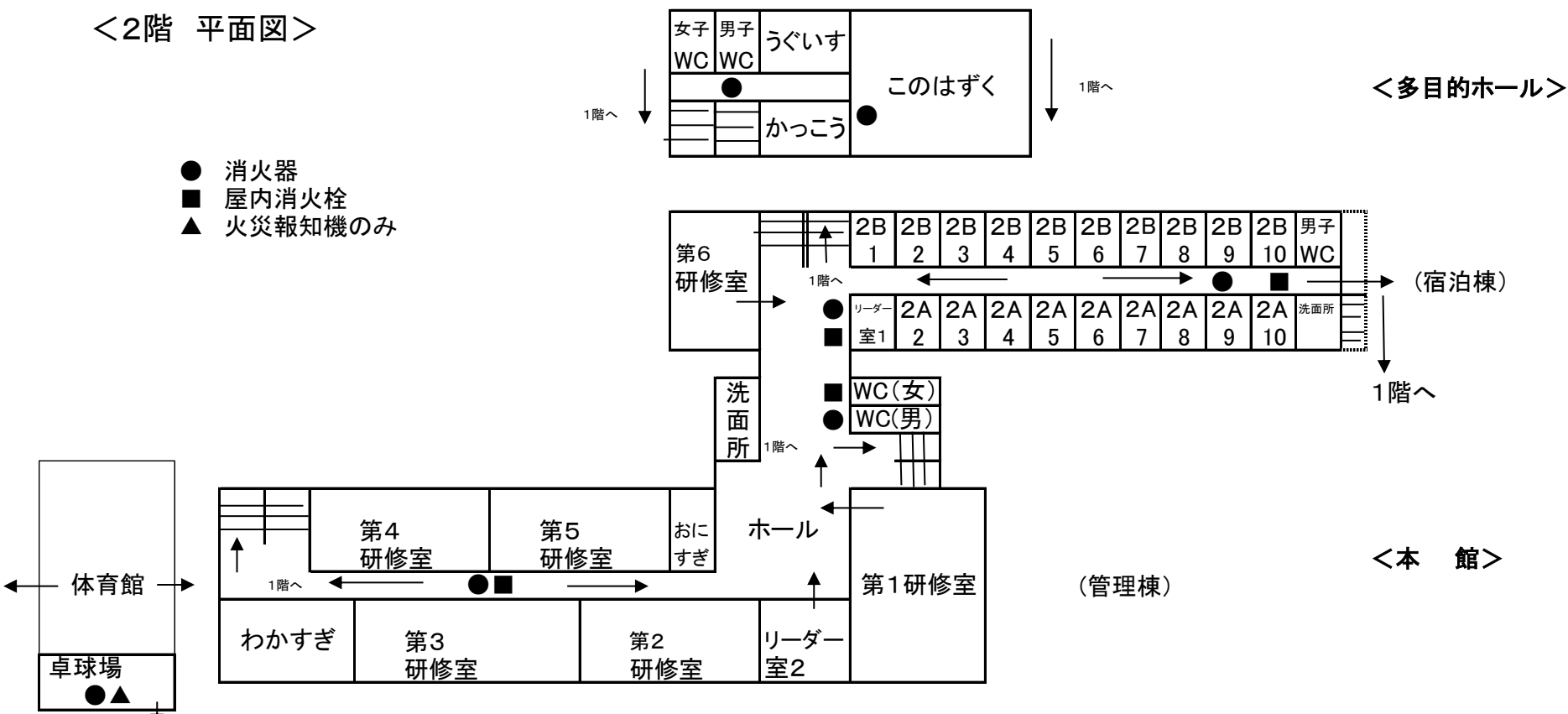
<3階 平面図>

- 消火器
- 屋内消火栓



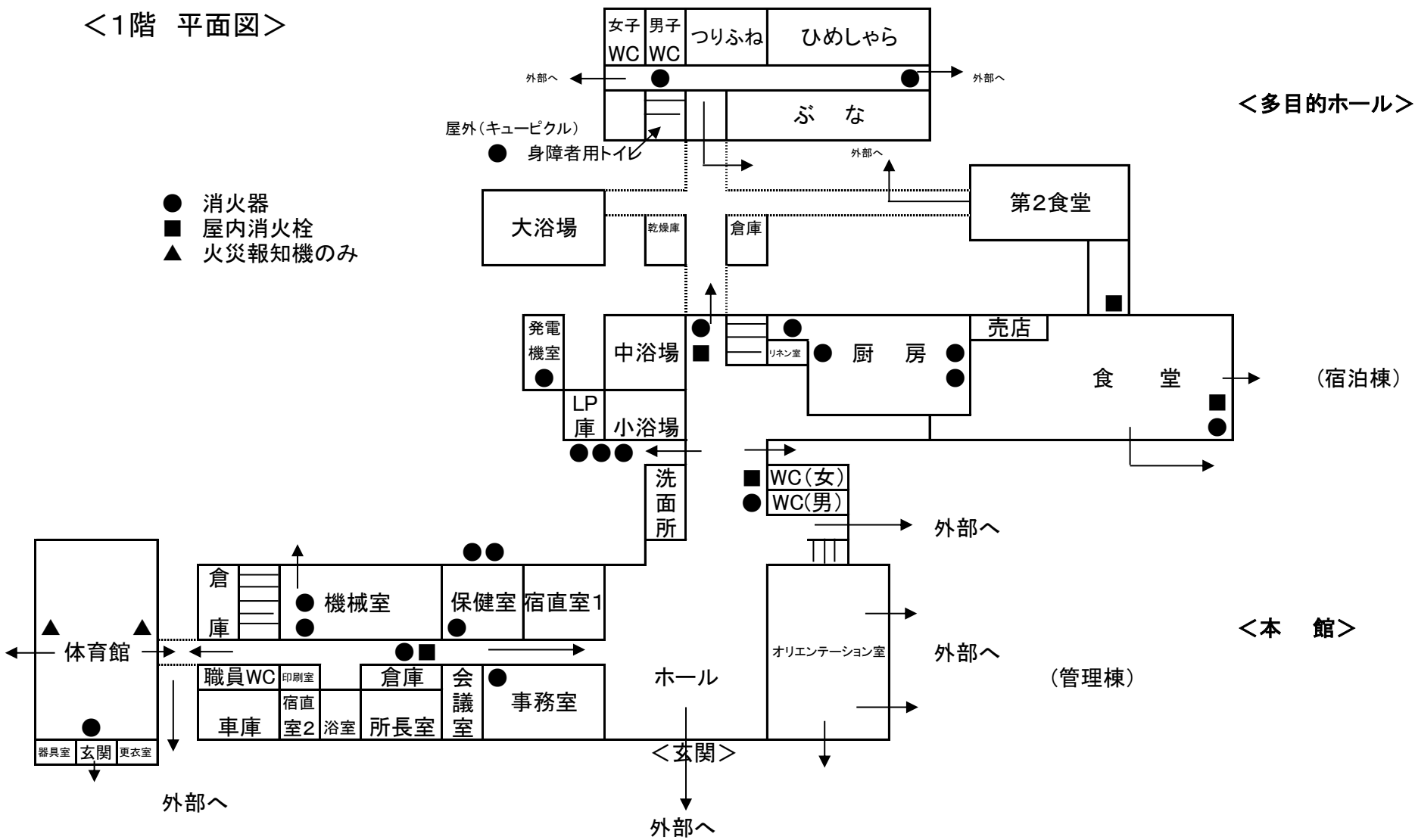
<2階 平面図>

- 消火器
- 屋内消火栓
- ▲ 火災報知機のみ



<1階 平面図>

- 消火器
- 屋内消火栓
- ▲ 火災報知機のみ

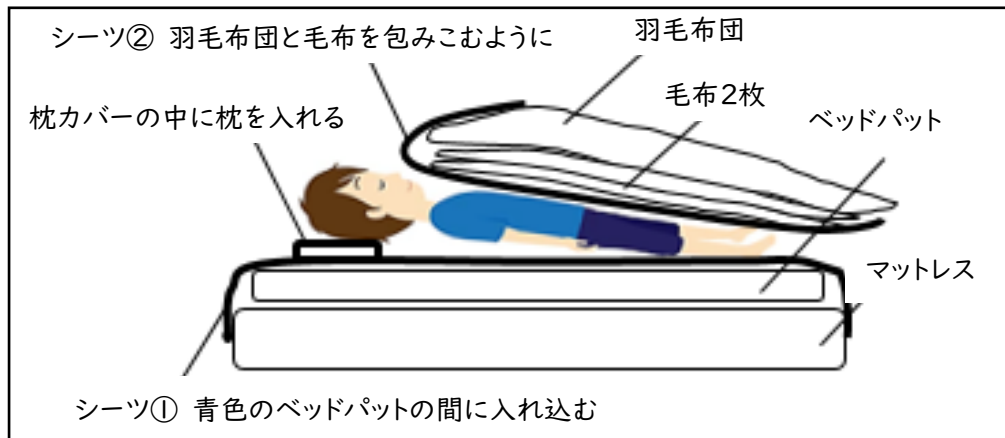


寝具の準備と片付け、退所点検について（本館用）

①寝具の準備

(1) シーツ、枕カバーをリネン庫室で受け取る。 1人: シーツ2枚、枕カバー1枚

(2) シーツ・布団の敷き方

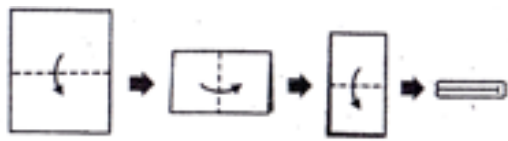


②寝具の片付け

(1) シーツ・枕カバーを小さくたたみ、種類ごとに分けて、重ねてリネン庫室へ返します。

※たたみ方は決まっています。

(2) 羽毛布団・毛布は長い方を3回折りたたむ。



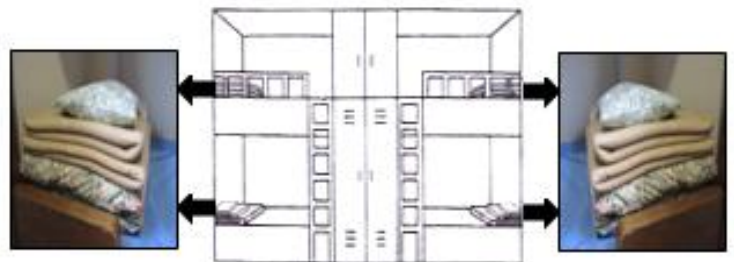
★覚え方★
なが 長い方を さきに折る！
||
ナガサキ！

(3) 畳んだ寝具の重ね方

寝具は、下から、羽毛布団→毛布→枕の順に重ねます。

重ねた寝具は、外側に折り目を向け、部屋の壁側に
よせます。

図のようにきれいに重ねましょう。



～退所点検で確認するところ～

- ①寝具が正しいたたみ方で整理されているか。
- ②部屋が掃除されているか。(ゴミやほこりが落ちていないか。)
- ③部屋のごみ箱が空になっているか。
- ④ロッカー等にわずれものがないか。
- ⑤机はもとの位置にあるか。(窓の下に壁につける)
- ⑥窓に鍵がかかっているか。
- ⑦電気が消されているか。
- ⑧カーテンを開けているか。

退所点検は9:10～です。各部屋1名は残っておいてください。

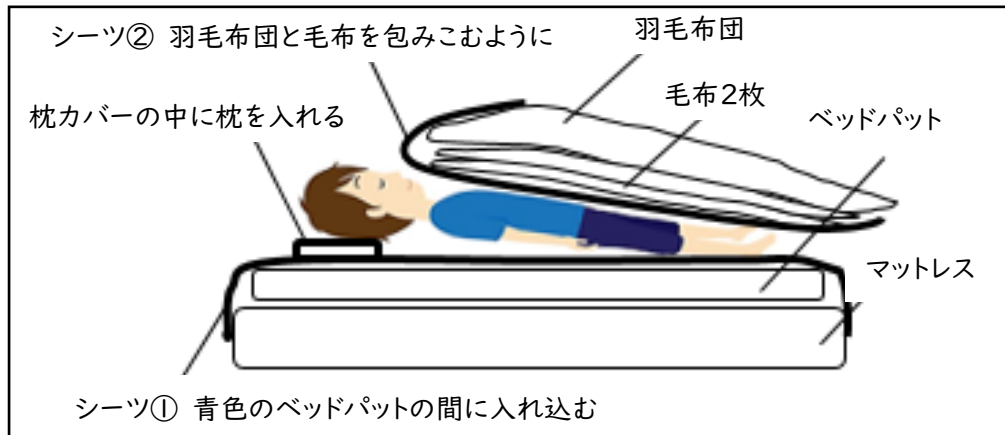
退所点検が終わったら、部屋の入口の戸は開けたままにして退室してください。

寝具の準備・片付けと退所点検について (多目的ホール用)

①寝具の準備

(1) シーツ、枕カバーをリネン庫室で受け取る。 1人: シーツ2枚、枕カバー1枚

(2) シーツ・布団の敷き方

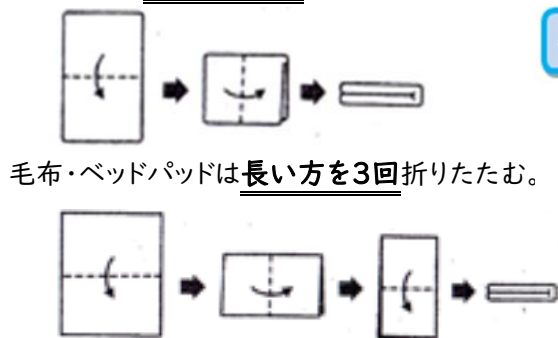


②寝具の片付け

(1) シーツ・枕カバーを小さくたたみ、種類ごとに分けて、重ねてリネン庫室へ返します。

※たたみ方は決まっています。

(2) 羽毛布団は長い方を2回折りたたむ。



～退所点検で確認するところ～

- ①寝具が正しいたたみ方で整理されているか。
- ②部屋が掃除されているか。(ごみやほこりが落ちていないか。)
- ③部屋のごみ箱が空になっているか。
- ④部屋に忘れ物がないか。
- ⑤窓に鍵がかかっているか。
- ⑥電気が消されているか。
- ⑦カーテンを開けているか。

退所点検は9:10～です。各部屋1名は残っておいてください。

退所点検が終わったら、部屋の入口の戸は開けたままにして退室してください。

★覚え方★

なが ^{さき}長い方を先に折る！

||

ナガサキ！

キャンプ場利用時のお願い

入所時の確認

- ☐ 使用するバンガロー・テントサイトを確認してください。
- ☐ キャンプ場の各施設（トイレ、炊飯棟等）を確認してください。
- ☐ 寝具のシュラフと銀マットは、キャンプ場管理棟、毛布は大型バンガローで受け取ってください。
- ☐ 受け取った寝具の数を確認してください。
- ☐ 研修期間中のプログラムの確認、時間や場所の確認をしてください。
- ☐ 団体の代表者の方は、16:00から本館ミーティングスペースでの代表者会議に出席してください（入浴時間や退所点検等の確認を行います）。
- ☐ 冷蔵を必要とする食材は管理棟の冷蔵庫をご利用ください。
- ☐ コンセントは管理棟の冷蔵庫付近にあります。

キャンプ場では

- ☐ キャンプ場に乗り入れができる車は、荷物の搬出入用のみとします。
※必ず事務室で、キャンプ場の「駐車許可証」を受け取ってください
- ☐ 火気の使用は、指定の場所（炊飯棟、営火場）でお願いします。
※林野火災注意報・警報が発令中は、野外での火気の使用ができません。
- ☐ 代表者は、研修者の健康確認をお願いします。
- ☐ 貴重品は団体で管理し、必要であれば本館のロッカーをご利用ください。
- ☐ 食堂で食材を注文された場合は、炊事道具をキャンプ場管理棟で貸し出します。
- ☐ 野外調理をするときは、「安全面」・「火の後始末」に注意して活動してください。
- ☐ 野外調理後の灰の始末については、青年の家職員へご連絡ください。
職員が消火の最終確認をします。
- ☐ ゴミは、燃えるゴミ、燃えないゴミ、ペットボトル、カン・ビン、生ゴミに分別し、本館の指定場所に捨ててください（ゴミ袋は団体で用意してください）。
- ☐ 使った道具は、きちんと元の場所へ戻してください。炊事道具や食器等は、きれいに洗い、水気を拭いてから返却してください。（職員が点検をします）
- ☐ 非常時は職員の指示に従ってください。
- ☐ 飲酒はできません。
- ☐ 野外調理、野外活動後は青年の家職員へご連絡ください。（0947-85-0101）



バンガロー・テントでは

- ☐ バンガロー内は、土足禁止です。
- ☐ バンガロー内での飲食・火気の使用はできません。
- ☐ 必ず戸締りをしてください。(風によりドアや窓が壊れることがあります)
- ☐ 他団体のバンガロー・テントには立ち入らないようにしてください。
- ☐ 他団体がいる場合は、声の大きさ等にご配慮下さい。
- ☐ 起床は6時30分、消灯は22時30分です。お互いに迷惑をかけないようにご注意ください。
- ☐ 電灯がありませんので、懐中電灯、ランタン等の準備をお願いします。(ランタンは貸出できますので必要な場合はご相談ください。)

退所のときには

- ☐ 忘れ物がなにか、確認をお願いします。
- ☐ 9時までには、退室をお願いします。
- ☐ バンガロー、炊事場の清掃をお願いします。
- ☐ シュラフと銀マットは、きれいに丸めて管理棟に返却してください。
- ☐ 毛布はきれいにたたんで大型バンガローに返却してください。
- ☐ シーツは、本館リネン庫(食堂入り口付近)に返却してください。
- ☐ 退所点検を受ける際、最低1名は、バンガローに残ってください。
- ☐ ゴミは、分別して指定の場所(本館ゴミ置き場)で捨ててください。
- ☐ 電子または紙アンケートに回答してください。
- ☐ 利用の手引きを事務室に返却してください。
- ☐ 薪代、食材費を食堂にて御精算の上、退所してください。

★キャンプ場の利用の仕方を確認して利用しましょう。

★次の方のためにきれいに使いましょう。



福岡県立英彦山青年の家

福岡県田川郡添田町大字英彦山 32-18

TEL : 0947-85-0101

FAX : 0947-85-0103

林野火災注意報・警報について

発令情報確認先

田川地区消防本部 ホームページ

(田川地区消防本部予防課予防係：0947-44-6256)



添田町役場 ホームページ

(添田町役場防災管財課防災安全係：0947-82-4002)



※添田町の発令は、田川地区消防本部の情報をもとに運用しているとのことです

発令基準と罰則

林野火災 注意報	林野火災 警報
次の1.又は2.のいずれかの条件に該当し、 発令が必要と認められた場合。 1. 前3日間の合計降水量が1mm以下かつ前30日間の合計降水量が30mm以下。 2. 前3日間の合計降水量が1mm以下かつ乾燥注意報が発表。 ※ただし、当日に降水が見込まれる場合や積雪がある場合を除く。	林野火災注意報発令時に 強風注意報 が発令され、 警報の発令が必要と認められた場合。
火の使用制限に従う 努力義務 （罰則なし）	火の使用制限に従う 義務 違反者は30万円以下の罰金又は拘留に処する

※田川地区消防本部ホームページ「林野火災注意報・警報の運用開始について」を参考

火の使用制限とは

1. 山林、原野等において火入れをしないこと。
2. 煙火を消費しないこと。※1
3. 屋外において火遊び又はたき火をしないこと。
4. 屋外においては、引火性又は爆発性の物品その他の可燃物の付近で喫煙をしないこと。
5. 山林、原野等の場所で、火災が発生するおそれが大であると認めて市（町・村）長が指定した区域内において喫煙をしないこと
6. 残火（たばこの吸殻を含む。）、取灰又は火粉を始末すること。

※田川地区消防本部ホームページ「林野火災注意報・警報の運用開始について」より引用

※1 「煙火を消費」…花火を打ち上げること

朝のつどい・夕べのつどいについて

- 原則、全員参加です。(ただし、参加により研修に支障が出る場合は、不参加も認めます。)
- つどいの広場で行います。(雨、強風、積雪などの場合は体育館または講堂)
- 並び方、団体紹介の順番は、当日の代表者会で決定します。
※事前打ち合わせで確認できている時には、事前にお伝えできる場合があります。
- つどいでは、初めて顔を合わせる団体がいる場合、各団体による団体紹介を行います。紹介の内容(活動の目的や内容、団体のよさなど)をあらかじめ考えておいてください。団体数が多く、食事の時間に影響が出る場合は、希望した団体のみ団体紹介を行います。

朝のつどい(7:15~)

- ・はじめの言葉
 - ・国旗、県旗、所旗(、団体旗)の掲揚
 - ・ラジオ体操第一
 - ・団体紹介
- ※朝のつどいから参加の団体がいた場合
- ・青年の家職員の話やレクリエーション等
 - ・連絡事項
 - ・おわりの言葉
 - ・【終了後】団体ごとの諸連絡

夕べのつどい(17:00~)

- ・はじめの言葉
- ・国旗、県旗、所旗(、団体旗)の降納
- ・団体紹介
- ・青年の家職員の話やレクリエーション等
- ・連絡事項
- ・おわりの言葉
- ・【終了後】団体ごとの諸連絡

つどいの様子



「朝のつどい」司会・進行マニュアル

〔朝のつどい〕 7:15～

係

- ・司会者【青年の家職員 又は 団体代表者】
- ・(タベのつどいで未実施時) 団体紹介【各団体の代表】

旗の掲揚

国旗

県旗

所旗

司会の内容

時間 (目安)	流れ	セリフ
事前		※旗担当(各旗に1～2名)に旗のあげ方を指導する。
7:15	①はじめの言葉	起立してください。()月()日()曜日、朝のつどいを始めます。 元気よく朝のあいさつをしましょう。「おはようございます。」 (間をおいて) 私は、青年の家の() (名前)です。よろしくお願いします。
7:16	②旗の掲揚	まず、はじめに、国旗、県旗、所旗(、団体旗)の掲揚を行います。 旗担当の人は、前に出てきてください。 姿勢を正して旗に注目してください。帽子をかぶっている方は脱帽してください。 (注)職員の合図で音楽が流れるので、旗に注目する。 音楽に合わせて旗担当の人は旗を揚げる。
7:18	③ラジオ体操	次は、ラジオ体操です。体操のできる隊形にひろがってください。 (注)青年の家職員の合図で、ラジオ体操の音楽が流れる。 ありがとうございました。元の隊形にもどってください。 前から静かに座ってください。
	(団体紹介) ※朝のつどいから参加の団体がいた場合	これより各団体の紹介を行います。紹介をする団体はその場に立ち、他の団体のほうに体をむけてください。発表が終わりましたら大きな拍手をお願いします。 はじめに() (団体名)のみなさんお願いします。 …ありがとうございました。座ってください。 次に()のみなさんお願いします。 …ありがとうございました。座ってください。
7:23	④諸連絡	最後に青年の家の職員から連絡です。(食堂に行くときは、必ず手洗いと消毒をして下さい。など) ※職員がレクリエーション等を行う場合もある。
7:25	⑤おわりの言葉	以上で朝のつどいを終わります。 「起立。気をつけ。(間)礼。」「ありがとうございました。」

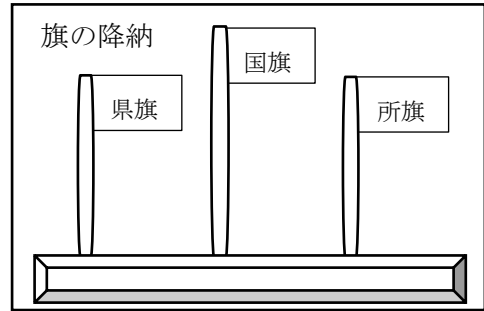
【終了後】団体ごとの諸連絡

「タベのつどい」司会・進行マニュアル

〔タベのつどい〕 17:00～

係

- ・司会者【青年の家職員 又は 団体代表者】
- ・(複数団体参加の場合) 団体紹介【各団体の代表】



司会の内容 ※旗担当(各旗に1～2名)は事前に練習をする

時間 (目安)	流れ	セリフ
17:00	①はじめの言葉	起立してください。 ()月()日()曜日、タベのつどいを始めます。 ここ英彦山青年の家では、このタベのつどいを境にあいさつが「こんにちは」から「こんばんは」に変わります。元気にあいさつをしましょう。「こんばんは。」 (間をおいて) 私は、青年の家の()(名前)です。よろしくお願いします。
17:01	②旗の降納	まず、国旗、県旗、所旗(、団体旗)の降納を行います。 旗担当の人は、前に出てきてください。 姿勢を正して旗に注目してください。帽子をかぶっている方は脱帽してください。 (注) 青年の家職員の合図で音楽が流れるので、旗に注目する。 音楽に合わせて、旗を降ろす。地面に旗がつかないように注意する。
17:03	③団体紹介 ※複数団体の場合	これより各団体の紹介を行います。紹介をする団体はその場に立ち、他の団体のほうに体をむけてください。発表が終わりましたら大きな拍手をお願いします。 はじめに()(団体名)のみなさんお願いします。 …ありがとうございました。座ってください。 次に()のみなさんお願いします。 …ありがとうございました。座ってください。
17:08	④諸連絡	最後に青年の家の職員から連絡です。 ※職員がレクリエーション等を行う場合がある。
17:10	⑤おわりの言葉	以上でタベのつどいを終わります。 「起立。気をつけ。(間)礼。」「ありがとうございました。」

野 外 活 動 実 施 届

福岡県立英彦山青年の家所長 殿

研修団体名

代表者名

野外活動に関する研修を、私の責任において下記の通り実施しますのでお届けいたします。
記

1 引率責任者			連絡先	—	—
2 日時(予定)	出 発	令和	年	月	日 () 時 分
	帰 着	時 分			
3 活動名 または内容					
4 コース または行先	(大まかな予定で構いません)				
5 荷物の 置き場所	(団体で責任をもって管理してください)				
6 参加人数	研修生	名	引率	名	合計 名
7 本部			本部担当者 (連絡先)	(— —)	
8 残留者数	名 (うち指導者 名)	残留者研修内容			

※「野外活動実施届」は、活動開始前に事務室までに提出してください。
※内容が変更になった場合はお知らせください。
※帰着時には①報告欄の記入と、②事務室への報告をお願いします。

残留者の活動の準備をお願いします。

報告欄

出発時刻	時 分	帰着時刻	時 分
危険箇所 怪我等			
気づいたこと 感想等			

野 外 活 動 実 施 届（記入例）

○敷地外・・・提出が必要

（例）・登山

・散策

・フィールドビンゴ・フォトラリー等

×敷地内・・・提出の必要はない

（例）・野外調理

研修団体名 英彦山高等学校

代表者名 福岡彦太郎

野外活動に関する研修を、私の責任において下記の通り実施しますのでお届けいたします。
記

1 引率責任者	田川 花子	連絡先	090-0000-××××
2 日時(予定)	出 発 令和 年 4月 30日 (水) 9時 30分 帰 着 14時 00分		
3 活動名 または内容	北岳登山		
4 コース または行先	(大まかな予定で構いません) 青年の家→高住神社→北岳→高住神社→青年の家		
5 荷物の 置き場所	オリエンテーション室 (団体で責任をもって管理してください)		
6 参加人数	研修生 200 名 (児童・生徒など)	引率 10 名	合計 210 名
7 本部	オリエンテーション室	本部担当者 (連絡先)	添田 次郎 (080-××××-0000)
8 残留者数	3名 (うち指導者 1名)	残留者研修内容	工作(自主)・学習 等

※「野外活動実施届」は、活動開始前に事務室までに提出してください。

※内容が変更になった場合はお知らせください。

※帰着時には①報告欄の記入と、②事務室への報告をお願いします。

残留者の活動の準備をお願いします。

報告欄

出発時刻	10時 15分	帰着時刻	16時 00分
危険箇所 怪我等	望雲台を過ぎたあたりで、土砂崩れのような箇所が見られた。 下山の途中で2名足を捻挫した。 など		
気づいたこと 感想等	全員で登頂できてよかった。 生徒の励まし合う姿をたくさん見ることができた。 など		

英彦山神宮をご利用の方へ（お願い）

① 神宮への連絡

必ず、利用される前日までに英彦山神宮へご挨拶・ご連絡をお願いします。

〈TEL〉 0 9 4 7 — 8 5 — 0 0 0 1

② 利用マナー

他の参拝客等の妨げ・迷惑にならないように配慮をお願いします。

〈主な注意点〉

- ・境内を、長時間の待機場所にしない
- ・手水（ちょうず）で遊ばない
- ・笛や拡声器などで、大きな音や声を出さない
- ・ゴミを捨てない
- ・走らない など

③ その他 気になることがあれば、英彦山神宮に直接お尋ねください。

冷暖房の使用

1.冷房について(実施…7月～9月)

室 名	運転時間	備 考
研修室	利用時間に合わせて運転	・室内28℃を超える、または、WBGT が28以上の場合
講 堂	利用時間に合わせて運転	・室内28℃を超える、または、WBGT が28以上の場合 ・講堂の体育館的な利用時は原則運転しない
宿泊室	利用時間に合わせて運転	・室内28℃を超える、または、WBGT が28以上の場合

2.暖房について(実施…11月～3月)

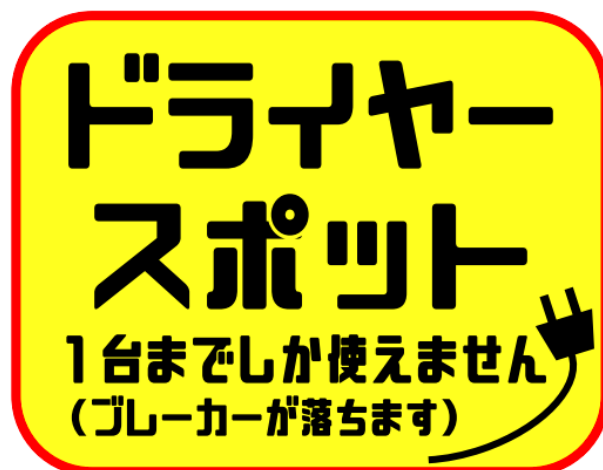
室 名	運転時間	備 考
研修室	利用時間に合わせて運転	・外気温が10℃以下の場合
講 堂	利用時間に合わせて運転	・外気温が10℃以下の場合
宿泊室	利用時間に合わせて運転	・外気温が10℃以下の場合

3.その他

- ・ 冷暖房をご希望の方は、事務室までご相談下さい。(一括管理のため)
- ・ 研修室(講堂を含む)と宿泊室の冷暖房は、同時に使用できません。
- ・ 電力に限りがあるため、全てのご希望に添えない場合もあります。

※ 宿泊料・施設使用料等を徴収していません。節電へのご理解、よろしくお願いします。

「ドライヤースポット」掲示場所一覧

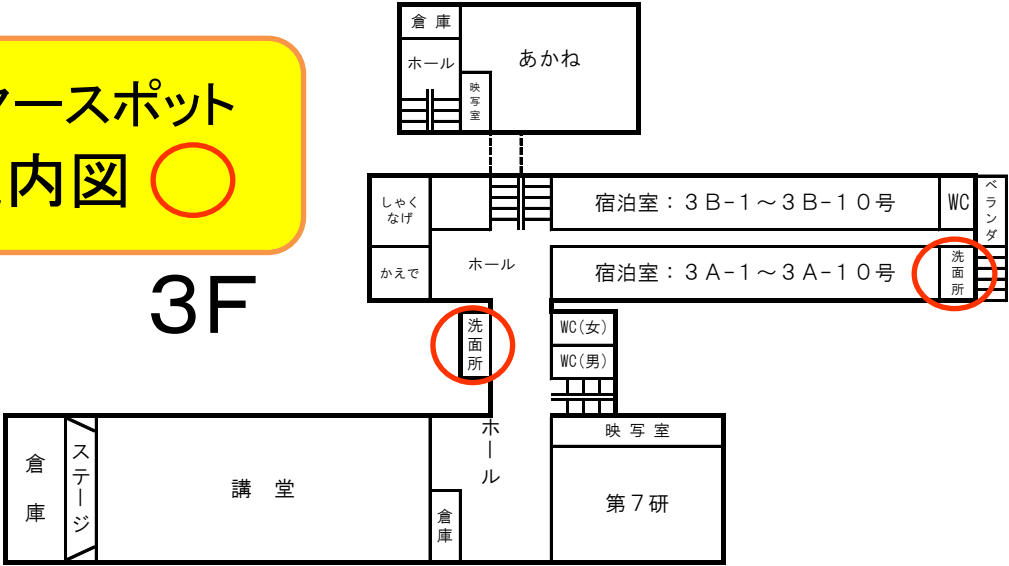


棟	場所
本館1階	大浴場1台
	中浴場1台
本館2階	トイレ前 洗面所1台
	宿泊室奥 洗面所1台
本館3階	トイレ前 洗面所1台
	宿泊室奥 洗面所1台
多目的ホール1階	トイレ前洗面所(男女合わせて)1台
多目的ホール2階	トイレ前洗面所(男女合わせて)1台

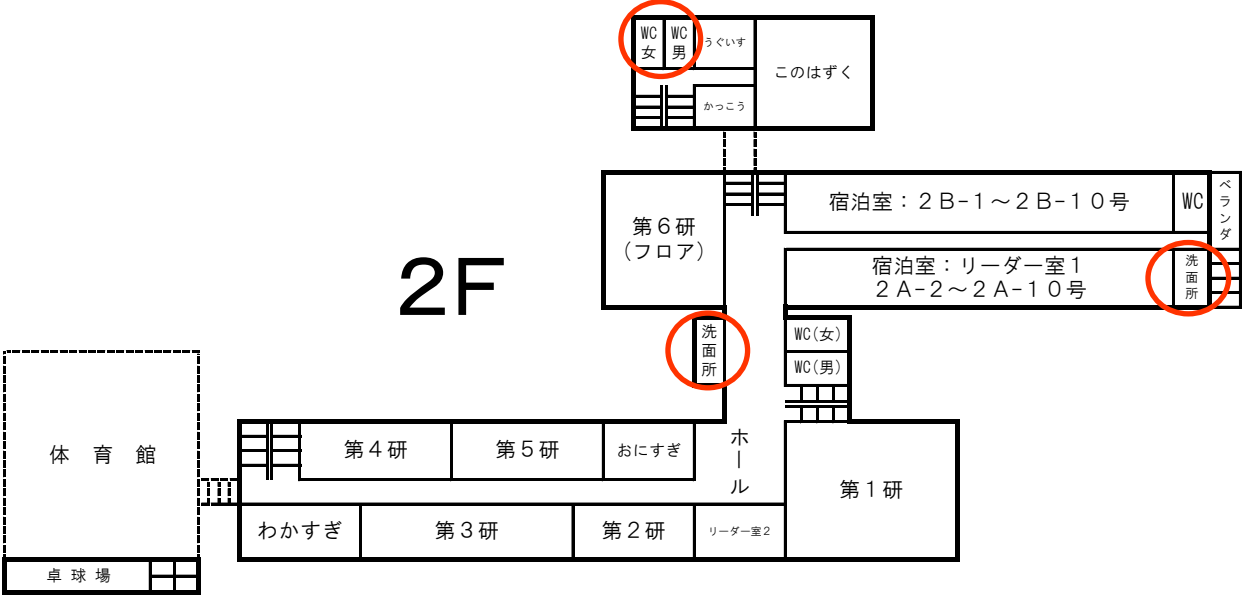
- 上記「ドライヤースポット」の掲示がある場所のみ、ドライヤーを使用することができます。
- 1つのコンセントにつき、1台のドライヤーを使用することができます。
- 研修室の電気や、その他コンセントの使用がない場合の使用可能場所です。
- ドライヤー使用中にブレーカーが落ちた場合は、事務室の職員までお知らせください。
- 使用場所が足りない場合は事務室までご相談ください。
(研修室コンセントの使用が可能か、お調べします)

ドライヤースポット案内図

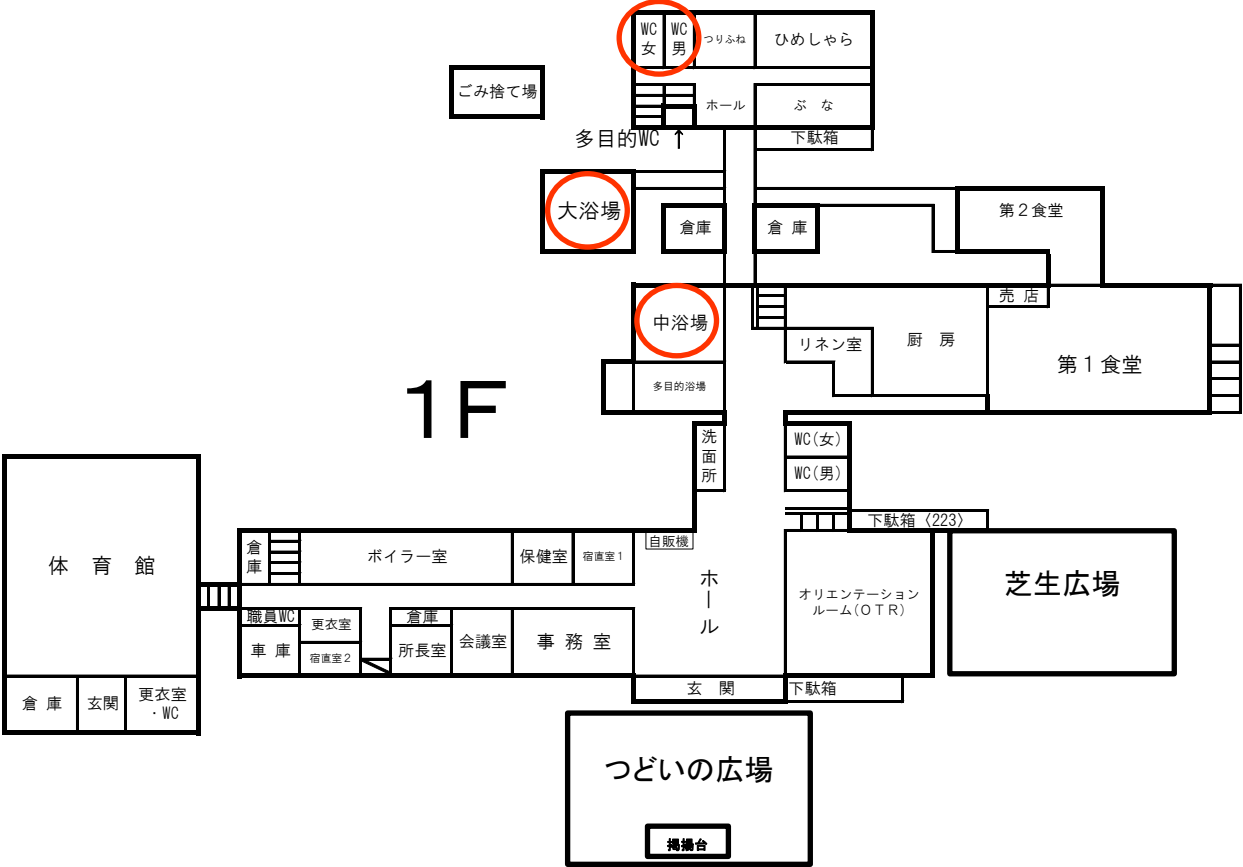
3F



2F



1F



貸出物品一覧

体育倉庫(屋外)

物 品		個 数
ソフトボール	バット	5
	ボール	16
	グローブ(右)	24
	〃 (左)	7
	キャッチャーミット	1
	〃 (ソフト用)	1
	〃 (左)	1
	キャッチャーマスク	7
	ベース(1塁、2塁、3塁)	12
	ベース(本塁)	3
サッカー	ボール	2
雪そり	1人用	3
	2人用	36
	ヒップスライダー	27
綱引き	屋外用	1
ライン引き		2

用具倉庫

物 品		個 数
ランタン	単三電池3本使用	12
	単三電池4本使用	10
	単一電池3本使用	6
	単一電池4本使用	6
ファイヤースターター		47
のこぎり		68
グルーガン		26
カセットコンロ		32
ポット		3

OTR

物 品	個 数
コードリール	4
モルック	8セット

体育倉庫(体育館)

物 品			個 数	
ボ ー ル	バスケットボール		12	
	ドッジボール		10	
	カラーボール(小)		77	
	フラベールバレーボール		3	
バレーボール		ボール	3	
		ボール(軟らかい)	4	
		ネット	3	
		ポール	3セット	
バドミントン		ラケット	24	
		シャトル	15	
		ネット	2	
		ポール	2セット	
卓球		ラケット	18	
		ボール	6	
		卓球台	2	
		ネット	2	
ス ポ ー ツ	インディアカシャトル		3	
	ドッチビー		5	
	ボッチャ		6セット	
	ラダーゲッター		2セット	
なわとび		短	14	
		中	4	
		長	2	
輪投げ		輪	9	
		台	2	
フラフープ			36	
綱引き			2	
そ の 他	カラーコーン		小	18
			大	8
	マーカーコーン		18	
	メジャー		6	
	空気入れ		6	
	審判台		2	
	ビブス		黄	16
			緑	3
			ピンク	3
			オレンジ	3
			青	3
			赤	15
	得点板		3	
	デジタルタイマー		1	
	ドミノ		7セット	
	ハンモック		4	

保健関係資料

目次

保 健 関 係	健康・安全の手引き
	保健室からのお願い
	スズメバチに注意
	マダニに注意
	熱中症に気を付けよう
	ノロウイルスに注意
	豚熱ウイルスの拡大防止について(農林水産省)
	最寄りの医療機関一覧

健康・安全の手引き

英彦山青年の家 研修課

～事前の準備～

☐ 研修生の健康状態の把握

健康面で気になる研修者には、事前に医師の判断・指導を受けさせてください。

※特別配慮することがある場合は、事前に職員へご連絡ください。

☐ 防寒対策

平地との気温差は5～8℃あり、夏場においても朝夕は冷え込む場合があります。

☐ 救急用品、生理用品等の持参

常用している薬のある研修者は、その薬を持参させてください。

☐ 緊急車両の準備

救急車到着まで30分かかります。搬送経路の確認しましょう。

☐ マイナ保険証及びこれに準ずるものの持参

【マイナ保険証（原本）/「資格情報のお知らせ」のコピー/

「医療保険資格情報」のコピー/「資格証明書」のコピー】

医療機関を受診するためには保険資格の確認が必要です。

～野外活動準備～

☐ 計画

☐ 事前踏査の実施

～研修当日～

☐ 非常口と避難経路の確認



☐ 研修期間中の天候の確認（警報等の確認も行ってください）

※急な天候の変化（霧、雨）や、雷も考えられます。



～野外活動実施に向けての安全対策～

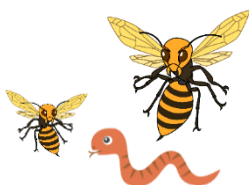
事前踏査のポイント

- ☐ コース、エリアの確認
- ☐ 時間の確認
- ☐ 引率者の配置の確認
- ☐ 緊急搬送経路
(駐車場の確認)



こんなところが危険

- ☐ 動植物



- ☐ 地理条件



- ☐ 刃物・火



- ☐ 計画不足(設定時間等)



服装・装備

- ☐ 帽子



- ☐ 長袖長ズボン(白色系の服)

※ハチ対策



- ☐ 時計



- ☐ 救急セット

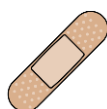


救急セット例

- ☐ 消毒薬



- ☐ 絆創膏



- ☐ 三角巾



- ☐ 包帯



- ☐ ガーゼ

- ☐ サージカルテープ



- ☐ 体温計



- ☐ ピンセット



- ☐ かゆみ止め



- ☐ ティッシュ



- ☐ ゴミ袋



- ☐ アルミシート



※防寒対策

保健室からのお願い

福岡県立英彦山青年の家 研修課

◆利用する前に・・・

宿泊を伴う研修では、過度の緊張と環境の変化により、体調を崩す研修者が多いようです。英彦山の気温は平地より約5℃低いといわれていますが、夏場になりますと直射日光が強くなり気温が高くなります。熱中症等にならないように予防をして下さい。
詳しくは別紙「熱中症に気を付けよう」をご覧ください。
また、冬場は体が冷えこみ、免疫力が低下しますので、体調を崩さないように注意して下さい。

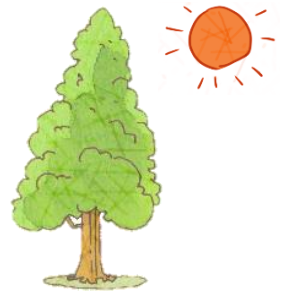
◆研修者のけがや病気については、原則として研修団体持参の救急用品で対応をお願いします。
＊保健室では、簡単な応急処置に必要な医薬品は準備していますが、医薬品による事故防止のため、内服薬は置いていませんので、団体の方でご用意下さい。

◆冷蔵庫で保管する薬がある場合には、事前に青年の家職員にご連絡下さい。

◆保健室を利用する場合必ず事務室職員に声をかけ、代表者又は保健担当者が引率して下さい。

◆保健室利用する際は、「応急処置カード」に必要事項をご記入下さい。

◆病院受診が必要な場合は、事務室職員に声をかけて下さい。
また、「最寄りの医療機関一覧」も準備しています。
＊病院への連絡は原則、団体の方で行って下さい。
＊病院への搬送用の車輛は、団体の方でご用意下さい。
＊受診後お戻り次第、当所職員へご連絡下さい。
＊診断結果をもとに研修団体への的確な指導・助言等や保健衛生面の見直しの参考とさせていただきますので、「医療機関受診結果報告書」に必要事項を記入して下さい。



◆「応急処置カード」、「医療機関受診結果報告書」は事務室及び保健室に用意しています。

◆AEDは事務室に設置しています。事前打合わせや入所の際に確認して下さい。

◆その他注意が必要なことについては、事前打合せ資料や利用の手引きに掲載していますので確認して下さい。

《注意》

天候の悪化で雷が発生することがあります。屋外での活動中に雷が発生した際は、木のそばを離れ、近くの建物内に入ってください。
逃げ込む場所がない時は、両足をそろえて前かがみの姿勢をとってください。



研修参加前には十分な
体調管理をして、楽しく有意義な
英彦山青年の家での生活を
送しましょう。





スズメバチに注意



英彦山青年の家 研修課

スズメバチに刺される一番危険な時期は、蜂の巣が最も発達し、蜂の数が多くなる7～10月（ピーク8月～9月）と言われています。英彦山でもスズメバチがいます。

野外での活動を行う際は、下記のことにご注意してください。

「カチカチ」という音は、
襲撃前の最後通告の合図！
すぐに離れましょう！

スズメバチから身を守る方法

○服装に注意・・・スズメバチは、黒く動くものに対して攻撃する習性があります。

→白色系の服装（長袖・長ズボン）で必ず帽子をかぶりましょう！！

○香りに注意・・・香水・整髪料などのなかには、スズメバチを興奮させるものがあります。

→香水・整髪料はひかえましょう！！

○ハチを刺激しない・・・手で払わずに、速やかにその場を離れてください。

→ハチに遭遇したら、騒がず体勢を低くしたまま、後ろにゆっくり下がきましょう！！

スズメバチに刺されたら

スズメバチに刺されると命に関わる強いショック症状をおこす可能性があります！

速やかにその場を離れ、早急に下記の処置をおこなってください。

- ① 針が残っていればすぐに抜く。
- ② 刺傷部のまわりを水で洗い流す。
- ③ 濡れタオル、氷などで冷却し、安静にする。
- ④ 刺傷部の軽い腫れや赤み程度であれば、処置後、団体に病院へ連れて行く。

ハチの毒は水に溶けるので、刺された部分を指で強くつまむか、ポイズンリムーバーで毒を絞りだしながら水で洗い流してください。口で吸い出さないように注意！

次の症状が見られたら、すぐに救急車を要請してください！

《 アナフィラキシーショック 》

- 意識障害
- 呼吸困難
- 血圧低下（脈が弱い）

※**命の危険があります！**



要注意のアナフィラキシー症状・・・ショック状態へ移行する可能性があります。

じんましん 蕁麻疹・浮腫（むくみ）・嘔吐・下痢・腹痛・めまい・脱力感・しびれ・冷や汗

※過去にスズメバチに刺されたことがある人、アレルギー体質の人は、1時間以内（早ければ10分以内）に上記の症状が出現することが多いです。

※このような症状が見られた場合、自力歩行させずに早急に医療機関へ搬送してください。

ハチに刺されたときは、青年の家職員に至急お知らせください。

マダニに注意

英彦山青年の家 研修課

平成25年より、マダニを感染源とする感染症「重症熱性血小板減少症候群」の患者が日本国内において報告されており、死亡例も出ています。平成27年5月に福岡県でも初めての感染者が報告されています。すべてのマダニがウイルスを保有しているわけではありませんが、この英彦山においてもマダニは生息していますので、登山や散策等の野外活動を行う際には、特にご注意ください。

マダニの特徴

大きさ 3ミリ～4ミリ
吸血後 10ミリ～15ミリ

かまれても痛みやかゆみを感じず、気づかないことが多い



活動が盛んなのは
春～秋（3～11月）

野生動物のいる森林や草地などに多く生息

【重症熱性血小板減少症候群（SFTS）】

潜伏期間は6日～2週間。症状は原因不明の発熱（38度以上）、倦怠感、消化器症状（腹痛、嘔吐、下痢等）が主で、頭痛、リンパ節の腫れ、筋肉痛、下血などが起こることもあります。

今のところ、有効なワクチンや治療薬はなく、対症療法が中心です。

感染経路はマダニを介したものが中心であるが、感染動物との接触や感染者の体液との接触による感染も報告されています。

英彦山で野外活動研修を行ったあと、6日～2週間で発熱等の症状があらわれた場合、医療機関で英彦山での研修を行ったことをお伝えください。

【感染しないためには】

- 野外活動の際には、長袖・長ズボンなどを着用し、肌を隠す。
- 帰着後は、肌や衣服にマダニがいないか確認する。



【かまれたときは・・・】

一度かみつくと強くくっつき、数日にわたって吸血するので、無理に取らずにそのまま皮膚科を受診してください。無理に引き抜くと、マダニの一部が体内に残って化膿する場合があります。



熱中症に気を付けよう

英彦山青年の家 研修課

運動をすると体に多くの熱が発生します。汗は体の熱を出し、体温を調節しています。暑いと多くの汗をかくため、失った水分と塩分を補給しないと体温は上がったままになります。この状態を放置しておくと脳や心臓など重要な部分に障害をきたし命にかかわることがあります。

まずは予防！

1 こんなときは要注意！！

気温が高い日、湿度が高い日、急に暑くなった日、風がない日など
体育館には温湿度計を設置しています。活動前には必ず確認しましょう。

熱中症予防運動指針		
現在の危険度	WBGT 値 (°C)	行動指針
危険	31以上	運動は原則中止
厳重警戒	28～31	激しい運動は中止
警戒	25～28	積極的に休憩
注意	21～25	積極的に水分補給
ほぼ安全	21未満	適宜水分補給

2 健康チェックをしっかりと！！

暑さへの耐性は個人差があり、肥満傾向の人、体力の低い人、暑さになれていない人、体調不良の人などは暑さへの耐性が弱い傾向にあります。1日の始まりには、必ず健康チェックを行いましょう。

疲労・発熱・下痢等の症状がある場合は、無理に運動をしないようにしましょう！



3 こまめな水分補給と休憩をとろう！！ 休憩は30分おきに！！

気温が高いと熱中症の危険が高まります。日陰など涼しい場所で休憩し体温を下げながら、活動しましょう。湿度・気温が高い場合、体育館などの室内においても熱中症になる可能性があるため、注意が必要です。

汗には、塩分も含まれているので、0.2%程度の食塩水を補給します。

市販のスポーツドリンク（多くは塩分濃度0.1～0.2%）・経口補水液等の準備をしておきましょう。

4 直射日光は帽子で避ける！！

暑いときは、軽装にして、素材も吸湿性や通気性のよいものを選びます。

屋外での活動では、必ず帽子を着用し、直射日光をさえぎりましょう。

熱中症が起これたら
涼しい場所に運び、
衣服を緩めて
寝かせましょう！

対処法

	熱けいれん	熱疲労	熱射病（重度）
症状	・顔が赤い ・手足のしびれ ・手足がつる（こむら返り） ・筋肉痛、筋肉の硬直	・顔面蒼白 ・全身倦怠感 ・脱力感 ・吐き気 ・頻脈 ・頭痛 ・めまい ・嘔吐	・意識障害あり ・手足の運動失調（足がもつれる、転倒、突然座り込むなど） ・言動が不自然 ・高体温 ・けいれん
対処	①生理食塩水の補給（0.9%食塩水） ②涼しい場所で安静にする。	①0.2%食塩水か、スポーツドリンクで塩分と水分の補給 ②足を高くし寝かせる ③手足を末端から中心に向かってマッサージ	①すぐに救急車の要請 ②積極的に身体を冷やす（水をかける、濡れタオルを当てあおぐ等） ③頸部・脇の下・足のつけ根などを氷で冷やす（体温を計りながら）

※回復した場合も、容態が急変することがあるので、運動は中止し、経過を観察しましょう！！

ノロウイルスに注意

英彦山青年の家 研修課

ノロウイルスは、乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層で急性胃腸炎を引き起こし、特に冬季に流行します。感染力が非常に高く、少量のウイルスでも感染・発症するので、下記のことを気をつけて下さい。

ノロウイルスにかかったら？

体内にウイルスが入り、24～48時間以内に発症します。
主な症状は、下痢、吐き気、おう吐、腹痛、発熱です。



症状回復後も、
感染してから1～2
週間程度は、ウイル
スがふん便中に排
出され続けます。

どうやって感染するの？

感染経路の一つとして、ノロウイルスを含むふん便やおう吐物を処理した後やノロウイルスがついた物を他の人が触れることで手についたウイルスが口から取り込まれ感染する場合があります。

ノロウイルスはこんなところにも・・・

手すり、水道の蛇口、ドアノブ、机、いす、引き出しの取っ手、ベッド周りなど、ノロウイルスはいろいろなところに付着します。また、とても軽いため、空中に浮遊することもあります。

感染を予防するには？？

①正しい手洗い

ノロウイルスによる感染症は多くの場合、ウイルスに触れた人の手を介して感染が拡大します。感染の有無に関わらず手洗いを徹底させることが感染予防の基本です！

用便後、排泄物の処理の後、食事や野外調理の前には必ず手を洗うようにしましょう。



《手洗いのポイント》

◎石けんを使いましょう！

「10秒間のもみ洗いと15秒間の流水でのすすぎ」を2回繰り返すことで、ウイルスを約0.0001%まで減らすことができます。



◎正しい手洗いをしましょう！

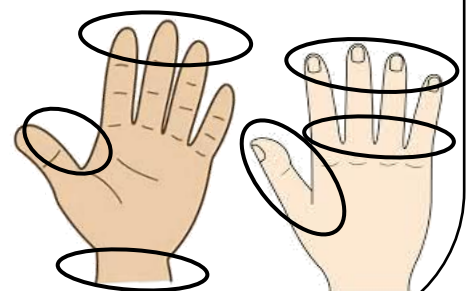
各手洗い場に正しい手洗いの方法を掲示しています。参考にしながら、きちんと手を洗いましょう。

◎こまめに手洗いをしましょう！

・トイレの後 ・食事の前 ・調理の前 ・嘔吐物処理をした後 など

◎汚れが残りやすいところ（★）を意識しながら洗いましょう！

★指先や指の間 ★手首 ★指の間 ★手のしわ ★親指のまわり



②正しい排泄物・おう吐物の処理

ノロウイルスに感染した人のふん便やおう吐物には、ノロウイルスが大量に含まれています。

ふん便やおう吐物の処理は、処理をする人自身への感染と、施設内への汚染防止を防ぐため適切な方法で迅速、確実に行うことが必要です。

《おう吐したときは・・・》

青年の家職員に報告し、引率の方が手順に沿って清掃・消毒してください。青年の家の職員が最終確認を行います。おう吐物処理セットの準備等もありますので、おう吐した際はすぐに事務室にご連絡下さい。

おう吐した方は、他の研修生と離れて更衣等行うようにお願いします。おうと処理を行う方は、エプロン、マスク、手袋を着用し、作業を行ってください。

☆食堂でおう吐した場合

青年の家職員に連絡し、引率者が清掃・消毒してください。食器は返却口には入れず、ビニール袋に入れて消毒後に水洗いしてから、青年の家職員に渡してください。

☆トイレでおう吐した場合

流した後、青年の家職員に連絡し引率者が清掃・消毒してください。
処理が終わるまで他の研修生が使用しないように「使用禁止」にします。



☆ベッドでおう吐した場合

青年の家職員に連絡し、引率者が清掃・消毒してください。寝具のみでなく、壁やベッドフレームの清掃・消毒をお願いします。（基本、寝具一式のクリーニングが必要です。）

☆おう吐した寝具類の洗濯

おう吐物や排泄物がついた寝具はクリーニングが必要です。

- ・おう吐物→おう吐物を取り除き、塩素系漂白剤に 5～10 分浸し、消毒した後、水洗いをして、ビニール袋に入れて、おう吐と分かるように大きくメモを貼り、施設職員に報告してからクリーニングに出してください。

※食堂へはおう吐物が付着したものは持ち込まないでください。

- ・排泄物→水洗いをして、ビニール袋に入れて、クリーニングに出す。

☆入浴

引率者の方は、入浴前に十分洗うよう指導をお願いします。下痢やおう吐など症状がある場合は入浴を控えるか最後に入浴する等の配慮が必要です。



《消毒液の作り方》※効果がなくなるので作り置きはしないでください。

☆ふん便やおう吐物が付着した床、衣類、トイレなどの消毒する場合

→濃度が **0.1% (1000 ppm)** の消毒液をつくります。

500ml のペットボトルに、ペットボトルのキャップ 2杯分のキッチンハイター（次亜塩素酸ナトリウム液）をいれ、全体が500mlとなるように水を入れます。



☆手すり、ドアノブ、水道の蛇口等直接手で触れる場所を消毒する場合

→濃度が **0.02% (200 ppm)** の消毒液をつくります。

2.5L のペットボトルにペットボトルのキャップ 2杯分のキッチンハイター（次亜塩素酸ナトリウム液）をいれ全体が2.5Lとなるように水を入れます。



豚熱ウイルスの拡散防止に ご協力をお願いします。



野生いのししの中で豚熱という病気が広がっています。

人間に感染することはありませんが、

豚に感染して養豚業に大きな被害を与えます。

ウイルスを山林から持ち帰らないよう、ご協力をお願いします。

冒ガール

イラスト：緑山のぶひろ

©Nobuhiro Midoriyama

1

ウイルスは土にも含まれます。靴の泥は山で落としましょう。

2

いのししを誘引しないよう飲食物は捨てずに持ち帰りましょう。

3

家畜がいる施設に近寄らないようにしましょう。

4

いのししの死体を見つけたら管轄の自治体に連絡して下さい。



The National Association of Breeding
地方養豚全国協会
畜産振興事業

公益社団法人
中央畜産会
JAPAN LIVESTOCK
INDUSTRY ASSOCIATION

農水省 HP

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/consumer.html>



最寄りの医療機関一覧

令和8年4月1日

病 院 名	診 療 科 目	住 所	車 での 所要時 間	害虫治療 ※スズメバチ・ム カデについては アナフィラキシ ーの治療	保 険 証			
	診 療 時 間	電話番号 (0947)			マイナ保険証 (原本)	「資格情報のお 知らせ」(119)	「医療保険の資 格情報」(119)	「資格確認書」 (119)
◆ 総 合 病 院								
①田川市立病院	全 科	田川市大字楠 1700-2	55分	まむし(血清)	○			
	*受付時間 (月～金) 8:30 ～ 11:00 小児科(月～金) 18:00 ～ 21:30	44-2100						
②社会保険 田川病院	全 科	田 川 市 上 本 町 10-18	50分	まむし(血清) スズメバチ ムカデ	○			
	*受付時間 (月～土) 8:30 ～ 11:00 ※診療科により休診日等があるた め、HP または電話で事前に確認	44-0460						
◆ 個 人 病 院								
③柳瀬外科医院	外科・皮膚科・泌尿器科・肛門科	田川郡添田町添田 1409	30分	まむし(血清) スズメバチ ムカデ マダニ	○	○		○
	(月～金) 9:00 ～ 12:00 / 14:00 ～ 17:00 (土) 9:00 ～ 12:00	82-0279						
④宮城内科 胃腸科医院	内科・外科・消化器内科	田川郡添田町添田 1012-1	30分	まむし(血清) スズメバチ	○			○
	(月・火・水・金) 9:00 ～ 17:00 ※午前の受付は 12:00 まで (木・土) 9:00 ～ 12:00	82-0008						
⑤川口医院	内科・循環器科	田川郡添田町添田 2093-3	30分	×	○	○		○
	(月～金) 9:00 ～ 17:30 (土) 9:00 ～ 12:30	82-0322						
⑥川崎町立病院	内科・眼科・放射線科・リハビリ テーション科	田川郡川崎町川崎 2430-1	40分	×	○	○	○	○
	(月～金) 9:00 ～ 17:00 (土) 9:00 ～ 12:30 ※診療科により休診日等があるた め、電話で事前に確認	73-2171						
⑦松本病院	内科・外科・整形外科・形成外科・ 脳神経外科・眼科	田川郡川崎町川崎 1681-1	40分	スズメバチ ムカデ	○	○	○	○
	(月～金) 9:00 ～ 17:00 (土) 9:00 ～ 12:00 ※急患は、時間外でも診察可	73-2138						
◆ 救 急 診 療 施 設								
⑧田川地区 急患センター	内科・小児科(土・日・祝日のみ) 外科(日・祝日の昼の部のみ)	田川市大字伊田 2735-11	55分	×	○			
	(月～金) 19:00 ～ 20:50 (土) 18:00 ～ 22:30 (日・祝日) (昼の部) 9:00 ～ 11:30 13:00 ～ 16:30 (夜の部) 18:00 ～ 22:30	45-7199						
⑨飯塚病院 救命救急センター	内科・外科 ※必要に応じ専門医に問い合わせ	飯塚市芳雄町 3-83	70分	まむし(血清) マダニ スズメバチ ムカデ	○			
	(月～金) 16:30 ～ 22:30 (土・日・祝、当院休診日) 8:30 ～ 22:30	(0948) 22-3800						

※ 救急車要請・・・・・・・・・・・・・・119

※ 受診可能医療機関案内(24時間)・・・救急医療情報センター #7119 又は092-471-0099

※田川地区消防署 添田分署 0947-82-0500 田川地区消防署 0947-44-0650

詳しくは病院にお問い合わせください。